

G06 計算または計数；計数

注

(1) このクラスは以下のものを包含する：

実際の装置またはシステム内での、現在のまたは予想される諸条件を計算するための数学的なものに関するシミュレータ；

計算を含む手段により、システムまたは装置の機能を実現するシミュレータであって、他の分類箇所がないもの；

イメージデータの処理または生成

(2) このクラスは以下のものを包含しない。

筆記具に計算装置を結合したものの。それらはグループ B 4 3 K 2 9 / 0 8 に包含される；

シミュレータから得られる制御機能一般、ただし、これはクラス G 0 5 に包含されるけれども、そのような機能は、制御される装置のためのこのクラスのサブクラスに包含されることもある；

シミュレータへの入力となる独立変数の測定または分析、ただし、これは G 0 1 に包含される；

訓練を受ける者によってなされた行動に応じて、実際に経験するような感じに似た知覚的感じを与える場合の教習具または訓練具とみなされるシミュレータ。そのようなシミュレータはクラス G 0 9 に包含される；

シミュレータの構成要素であってしかもなにかの装置あるいは機械と同等のもの、ただし、これはその装置また機械のための適切なサブクラスに分類し、クラス G 0 9 には分類しない。

(3) このクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる：

“ データ ” とは “ 情報 ” と同義語として用いられる。それゆえ、“ 情報 ” という用語はサブクラス G 0 6 C において使用しない； “ I C T [情報通信技術] ” は “ I T [情報技術] ” も含む；

“ カルキュレーティング ” または “ コンピューティング ” とは、とりわけ、数値および数値形式で表現されたデータについての演算を含む。これらの用語のうち、“ コンピューティング ” はクラス全体にわたって使用される；

“ コンピューテーション ” という用語は “ コンピューティング ” から派生している。フランス語では “ カルキュル ” という用語はいずれの意味にも使用される；

“ シミュレータ ” とは、実際の装置と同じ時間スケールを使用するかまたは拡大もしくは縮小した時間スケールで動作する装置である；

“ 記録担体 ” とはシリンダ、ディスク、カード、テープ、ワイヤのような永久的に情報を保持できる物体を意味し、記録された情報に対して相対的に移動しうる感知素子によって読出しのできるものである。

(4) セクション G のタイトルに続く注、特に “ 変量 ” という用語の定義については注意すること。

G06C すべての計算が機械的に行われるデジタル計算機（カードゲーム用の得点計算機 A 6 3 F 1 / 1 8 ） [4]

注

このサブクラスは、メイングループ 9 / 0 0 , 1 1 / 0 0 または 1 5 / 0 0 のいずれかに包含される機構の細部であって最下位を通じてだけ駆動される機械式計数器に適用されるものは包含せず、これはサブクラス G 0 6 M に包含される。

サブクラス内の索引

機構的な連結関係の特徴とする機械 27/00

機能要素機構

入力；転送；出力；記憶；計算... 7/00；9/00；11/00；13/00；15/00

補助的な機構または装置

変換；小数点；プログラミング；駆動；補助装置

..... 17/00；19/00；21/00；23/00；25/00

非機能要素：ハウジング、枠組 5/00

計算機と他の機械との組合せ 29/00

機械以外の計算器具 1/00, 3/00

- 1/00 計算機構が少なくとも結果表示部を形成し手により直接操作される計算器、例．ソロバン、ポケット加算器
- 3/00 表索引のための構成、例．月経早見表
- 5/00 動作機能を持たない部分
- 5/02 ・ハウジング；枠組
- 7/00 入力機構 [2 0 0 6 . 0 1]
- 7/02 ・キーボード
- 7/04 ・・係止機構、例．キー相互間の係止 [2 0 0 6 . 0 1]
- 7/06 ・・各々の桁に対して零から 1 0 までなどのキーの 1 セットをそれぞれ持っているもの（フルキー式）
- 7/08 ・・全桁に対して零から 1 0 までなどのキーを 1 セットしか持っていないもの、例．テンキーボード（ 1 組の数字キー式またはテンキー式）
- 7/09 ・記録担体からの計算機構へのデータの転送 [2 0 0 6 . 0 1]
- 7/10 ・転送機構、例．テンキー式キーボードからピンキャリジへの置数の転送
- 7/12 ・帰零装置、例．キーボードの帰零装置
- 9/00 転送機構、例．入力機構から計算機構へ数字を転送する機構（ G 0 6 C 7 / 1 0 , G 0 6 C 1 1 / 0 0 , G 0 6 C 1 5 / 0 0 が優先）
- 9/02 ・返送機構、例．レジスターに蓄積されている数値を選択機構へ返送する機械
- 11/00 出力機構 [2 0 0 6 . 0 1]
- 11/02 ・可視表示をもつもの、例．数字輪
- 11/04 ・印字機構を持つもの、例．一時に 1 文字または一時に 1 行を印字するもの
- 11/06 ・・タイプハンマーのあるもの
- 11/08 ・せん孔機構を持つもの
- 11/10 ・カードまたは巻き紙あるいはテープを送る装置、例．給送装置；行スペース機構 [2 0 0 6 . 0 1]

G 0 6 C

- 11/12 ・ ・ テープ送りのためのもの
 - 13/00 記憶機構（最下位のみに入力加わる機械式計数器 G 0 6 M 1 / 0 4 ）[2 0 0 6 . 0 1]
 - 13/02 ・ 演算数の記憶機構，例．ピンキヤリジ（入力機構 G 0 6 C 7 / 0 0 ）
 - 13/04 ・ 印字用バッファ記憶機構
 - 15/00 計算機構；計算機構の作動装置[2 0 0 6 . 0 1]
 - 15/02 ・ 二進法で演算するもの
- 注
グループ 1 5 / 0 2 は，グループ 1 5 / 0 4 から 1 5 / 4 2 に優先する。
- 15/04 ・ 加算または減算装置（ G 0 6 C 1 5 / 0 8 が優先）
 - 15/06 ・ ・ バランス合計装置を持つもの；中間合計が行なわれるもの
 - 15/08 ・ 乗算または除算装置；べきまたはべき根の計算装置
 - 15/10 ・ ・ 計算機構を直接操作する 1 桁に対するキーセットを 2 種類以上持つもの
 - 15/12 ・ ・ ピンキヤリジのあるもの
 - 15/14 ・ ・ 出入針歯車のあるもの，例．オードナ式
 - 15/16 ・ ・ 段付歯車計算機構のあるもの，例．トーマス式
 - 15/18 ・ ・ 部分積を得るための乗算九九表を持つもの
 - 15/20 ・ ・ ショートカット乗算または除算に適しているもの [2]
 - 15/22 ・ 2 つ以上の計算装置の組合せのための装置；2 つ以上の計算機構に分割するための装置，例．分配するためのもの
 - 15/24 ・ 除算または乗算で動作サイクルを数える装置 [2 0 0 6 . 0 1]
 - 15/26 ・ 桁間の桁送り装置，例．1 0 進桁送り装置
 - 15/28 ・ ・ 一段階で桁送りが行なわれるもの
 - 15/30 ・ ・ 二段階で桁送りが行なわれるもの
 - 15/32 ・ ・ ・ 全桁を一斉に桁送りする装置を持つもの
 - 15/34 ・ ・ 桁送りが遊星歯車により行なわれる場合，すなわちクロール式
 - 15/36 ・ ・ ・ 整列装置を持つもの
 - 15/38 ・ ・ 出入針歯車式計算機構におけるもの
 - 15/40 ・ ・ 段付歯車計算機構におけるもの
 - 15/42 ・ 零または他の基数にリセットする装置
 - 15/44 ・ 数値比較装置，例．零の検査
 - 15/46 ・ 丸め装置
 - 15/48 ・ 複数個の計算レジスターのうちの 1 個を選択する装置（項目計数装置 G 0 6 C 2 5 / 0 2 ）[2 0 0 6 . 0 1]
 - 17/00 ある記数方式から他の方式へ変換する，す

なわち基数変換機構

- 19/00 小数点位置設定機構；十進法でない方式に対する同様な機構
 - 19/02 ・ 小数点表示装置
 - 19/04 ・ 小数点印字装置
 - 21/00 計算機により計算の行なわれる順序を決定するプログラミング機構，例．1 つまたは数個のキーが押された場合（加算の繰返しにより単に乗算をする機構 G 0 6 C 1 5 / 0 8 ）
 - 21/02 ・ キャリッジの位置によりプログラミング機構の動作が決定されるもの
 - 21/04 ・ 次に続く動作機能を制御するための条件付き装置，例．ファンクションキーによって作動されかつレジスタの状態に依存する制御装置（複数個の計算レジスターのうちの 1 個を選択する装置 G 0 6 C 1 5 / 4 8 ）
 - 23/00 機能要素の駆動機構
- 注
グループ 2 3 / 0 8 は，グループ 2 3 / 0 2 から 2 3 / 0 6 に優先する。
- 23/02 ・ 主軸駆動機構
 - 23/04 ・ ピンキヤリジ駆動装置，例．ピンキヤリジを歩進させる機構
 - 23/06 ・ 作表装置の駆動機構，例．キャリッジのスキップ機構
 - 23/08 ・ 液体または気体による駆動
 - 25/00 補助機能装置，例．係止機構（キーボードの係止機構 G 0 6 C 7 / 0 4 ）[2]
 - 25/02 ・ 項目計数装置（除算または乗算で動作サイクルを数える装置 G 0 6 C 1 5 / 2 4 ）
 - 27/00 各機能部分の機構的な連結的關係に特徴をもつ計算機械，例．送り状作成機
 - 29/00 計算機と他の機械，例．タイプライター，釣銭機，との結合